

常議員会 報告

令和6年5月13日 常議員40人中26人出席



〈報告者〉大森 啓子 (56期)

冒頭、日下部真治会長から、会務報告として、4月にIPBAの年次会議が東京で開催されたこと、6月の日弁連定期総会において選択的夫婦別姓の

法制度化や刑事事件における取調べの抜本的な見直し（全件の録画録音、弁護人の立会いを含む）を求める議案が諮られる予定であることが報告された。

議題の審議では、小川恵司前年度会長より令和5年度の会務報告がなされるとともに、令和5年度決算及び令和6年度予算の諮問がなされた。小川前会長からは、令和5年度の取り組みとして、未来の司法・二弁を見据えた各種取り組み、会務活動の簡素化と活性化、システムリプレースの進捗、

会員の不幸事や綱紀・懲戒、市民相談窓口対応などについて報告があった。また、令和5年度決算については、牧田潤一朗前副会長より、一般会計の収支が約9617万円の黒字であったものの、背景として弁護士会照会の増加による賦課金収入が増えた点があること、支出も依然として増加傾向にあることなどの報告があった。中城剛志前監事及び尾崎毅前監事からは、決算が正当なものである旨の報告とともに、今後も財務体質の安定・強化のために、健全な予算の定立、特別会計への一

般会計繰入額の抑制策、基本財産基金特別会計の収入増加策等が求められる旨の意見が述べられた。

令和6年度の予算については、永滋康副会長より説明がなされ、前年度に引き続き、安易な赤字予算とならないよう、過去の執行内容や具体的な執行予定などを精査し策定した旨が述べられ、常議員からは質問が活発に出された。システムリプレースや二弁創立100周年など重要な施策等もあるなか、予算の適切な配分とメリハリのついた執行が求められると感じた。

	議 題	概 要	結 果
議 決 事 項	会費免除等の基準及び手続に関する規則一部改正の件	他の会費免除申請書と同様に免除を求める期間の年月のみを記入する申請書に改正するための規則改正	賛成多数で可決承認
	一般会費免除申請の件(1件目)	任期付き公務員(地方公共団体)への就任を理由とする免除申請	会費支払免除を認める旨、賛成多数で可決承認
	一般会費免除申請の件(2件目)	任期付き公務員(地方公共団体)への就任を理由とする免除申請	会費支払免除を認める旨、賛成多数で可決承認
	入会審査及び指定法付記請求	入会審査16件、指定法付記請求0件	日弁連への名簿登録請求進達を可とすることを賛成多数で可決承認
諮 問 事 項	人権救済基金援助申請(令和5年(救)第6号)の件	人権救済基金援助金支出に関する人権救済基金設置規則第7条に基づく諮問	援助を是(援助金額30万円)とする旨を賛成多数で答申
	業務支援室嘱託(情報保護の基本要領に関する事項)選任の件	左記嘱託弁護士(新任)1名の選任の件	選任を是とする旨を賛成多数で答申
	令和5年度一般会計・特別会計決算の件	左記議案を二弁定期総会(5/29)に付議する件	総会付議を是とする旨を賛成多数で答申
	令和6年度一般会計・特別会計予算案の件	同上	総会付議を是とする旨を賛成多数で答申
	令和7年度4・5月分 一般会計・特別会計暫定予算案の件	同上	総会付議を是とする旨を賛成多数で答申
	綱紀委員会委員選任の件	同上	総会付議を是とする旨を賛成多数で答申
	総会議案諮問事項4において選任された委員がその選任後任期満了までに欠けた場合の補欠選任について常議員会に一任する件	同上	総会付議を是とする旨を賛成多数で答申
	災害その他やむを得ない事由により、令和7年度の定期総会を5月に開くことができないときには、綱紀委員会委員の選任を常議員会に一任する件	同上	総会付議を是とする旨を賛成多数で答申
報 告 事 項	講師等謝礼支払基準内規一部改正の件	左記内規を一部改正した旨の報告	
	法律相談センター運営細則一部改正の件	左記細則を一部改正した旨の報告	
	「憲法記念日を迎えての会長声明」の件	2024年5月3日に会長声明を発した旨の報告	
	民事執行手続、倒産手続、家事事件手続等のIT化におけるインターネットを利用した申立てフォーム案に関する意見照会の件	左記意見照会の回答報告	
	弁護士推薦委員会報告の件	推薦結果の報告	
	2024年度委員選任の件(理事者一任事項の選任報告)	左記委員の選任報告	
	2024年度幹事選任の件	左記幹事の選任報告	
会員異動の件(登録取消及び登録換え含む。4/30現在)	4/30現在 7,035名(正会員6,617名、外国特別会員217名、法人会員195名、外国法人特別会員6名) 登録取消6件、登録換え退会12件		